

2023年9月28日

各位

会社名 株式会社オーネックス
代表者名 代表取締役社長 鶴田 猛士
(コード番号 5987)

問合せ先 常務取締役管理本部長 田島 圭子
(TEL.046-285-3664)

上場維持基準の適合に向けた計画書に基づく進捗状況について

当社は、2022年9月29日に「新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書」を提出し、その内容を開示しております。2023年6月30日時点における計画の進捗状況等について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 当社の上場維持基準の適合状況及び計画期間

当社は、移行基準日時点におけるスタンダード市場の上場維持基準の適合状況は、「流通株式時価総額」について基準を充たしておりませんでした。適合計画書に基づき改善を実施してまいりました結果、2023年6月30日時点において「流通株式時価総額」についても、スタンダード市場上場維持基準を充たしております。

	株主数 (人)	流通株式数 (単位)	流通株式時価 総額 (億円)	流通株式比率 (%)
当社の状況 (2022年6月30日時点)	824	8,085	6.8	48.7
当社の状況 (2023年6月30日時点)	783	10,845	10.0	65.3
上場維持基準	400	2,000	10.0	25.0
適合状況	○	○	○	○

※当社の適合状況は、株式会社東京証券取引所が基準日時点で把握している当社の株等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

2. 上場維持基準の適合に向けた取組の基本方針、課題及び取組内容

(1) 基本方針

流通株式時価総額の構成要素としては、「時価総額」及び「流通株式数」とであると理解しております。そのため、「流通株式数」につきましては、上場維持基準を上回っておりますが、更なる増加を目指します。そして、スタンダード市場上場維持基準の永続的な適合を目指すため、時価総額の向上が優先課題であり、基準を充足できるよう取組んでまいります。

(2) 取組の実施状況（2022年7月～2023年6月）

事業構造改革の推進

「厚木工場と東松山工場」は一体化運営を強化し、人員の有効活用を図るとともに迅速な意思決定を行っています。人手不足への対応とともに生産性を向上するため、多能工化を推進しております。

オーネックステックセンターの成長

東海、中部、関西方面を主な事業エリアとし、産業工作機械関連の割合が多いのが特徴です。当社グループの経営戦略として飛躍的な成長が期待できる東海、近畿圏をカバーし、新規開拓を推進しておりますが、さらなる飛躍を目指し、市場浸透、市場開拓を進めております。

コスト削減（コスト構造の見直し）

各工場の照明をLED化しました。

熱処理単価の見直し

取引先との値上げ交渉を継続しました。

流通株式数の拡大

取引先との関係維持、強化及び収益機会の獲得を目的に投資株式を保有しておりますが、資本効率の向上のため、政策保有株の解消は数社完了しており、株式の売却についても検討、実行してまいりました。

(3) 取組に対する評価

上記一連の取り組みによって、流通株式時価総額は、1,006百万円となり基準を上回っていることを確認しております。

今後も安定的にスタンダード市場の上場維持基準に適合していけるよう、企業価値向上と持続可能な社会実現へ貢献できるよう取り組んでまいります。

以上